



ハイブリッド開催（現地×Web）

第16回東北MIST研究会

2023年1月22日（日）

9:00 ~ 13:00

現地会場：TKPガーデンシティ仙台 「ホール21」

事前に参加登録・参加費のお支払いをお願いします

当番世話人：新潟中央病院 脊椎・脊髄外科センター
勝見 敬一

■参加費：1,000 円（医師）、無料（医師以外の医療従事者）

下記URLまたは2次元コードより事前に参加登録の上、参加費をお支払いください。
(クレジットカード払いのみ)

URL : <https://amarlys-jtb.jp/touhoku-mist/>



■現地会場：TKPガーデンシティ仙台 「ホール21」

【住 所】〒980-6130 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER 21F

【電 話】022-204-1036

【アクセス】JR東北本線 仙台駅 西口 徒歩2分

※Web開催：1月16日(月)にZoom入室用URLを配信いたします。
(1月16日以降の参加登録の場合は随時配信)



◆ 一般演題ご発表の先生へ

- 1) 一題 発表6分、質疑5分の計11分でご発表ください。
- 2) 当日に受付にてPPTファイルのご提出をお願いします。

Webでの発表の先生方の提出方法は担当MRよりご連絡させていただきます。

当日はPPTでご発表いただき、質疑をお願いします。

Webでのご発表を希望される先生は当日Zoomで【画面を共有】してご発表ください。

- 3) 優秀な演題発表をBest Presentation Awardとして閉会式にて表彰いたします。

※ 質疑内容からBest Discusser Awardを表彰いたしますので、
有意義で活発な質疑をお願いいたします。

第 16 回東北 MISt 研究会		
9:00	9:00- 9:05	開会の挨拶
9:30	9:05-10:00	一般演題① 座長 : 渡辺 慶 【頸椎MISt】 演題 1-5
10:00	10:00-10:44	一般演題② 座長 : 千葉 克司 【内視鏡】 演題 6-9
10:30	10:44-11:00	休憩
11:00	11:00-11:55	一般演題③ 座長 : 庄司 寛和 【胸腰椎MISt】 演題 10-14
11:30	11:55-12:00	休憩
12:00	12:00-13:00	特別講演 関西医科大学 整形外科学講座 助教 石原 昌幸先生
12:30		座長 : 勝見 敬一
13:00		共催 : アムジェン株式会社 / アステラス製薬株式会社
13:05	13:00-13:05	閉会式

プログラム

◆ 開会式 (9:00-9:05)

開会挨拶

当番司会人 勝見 敬一 (新潟中央病院 脊椎・脊髄外科センター)

◆ 一般演題① (9:05-10:00) (発表6分 質疑5分)

座長 渡辺 慶 (新潟大学 整形外科)

演題1

「頸椎外傷に対するPVFSと棘突起ワイヤリングを併用した単椎間固定術の検討」

弘前大学大学院 医学研究科 整形外科学講座 浅利 享、和田 簡一郎、
熊谷 玄太郎、新戸部 陽士郎、石橋 恒之

演題2

「患者適合型カスタムガイドを使用したC1スクリュー刺入の小経験」

岩手医科大学 整形外科学講座 山部 大輔

演題3

「頸髄症に対する新たな低侵襲椎弓形成術」

東北医科薬科大学 整形外科 菅野 晴夫

演題4

「頸椎椎間孔狭窄症における3D T2-SPACE MRIの有用性」

新潟市民病院 整形外科 渡邊 仁

演題5

「後頭-環椎関節の固定が頸椎機能に与える影響の検討」

公立大学法人福島県立医科大学 医学部 整形外科学講座 小林 良浩

◆ 一般演題② (10:00-10:44) (発表6分 質疑5分)

座長 千葉 克司 (山形済生病院 整形外科)

演題6

「分離を伴う外側型腰椎椎間板ヘルニアに対する

内視鏡下ヘルニア摘出の治療経験」

新潟中央病院 整形外科 脊椎・脊髄外科センター 佐藤 雅之

演題7

「当院の全内視鏡視下脊椎手術の治療成績 ~導入から1年~」

みゆき会病院 山形脊椎センター 嶋村 之秀

演題8

「HIZを有する腰痛に対しFED systemを用いた

Thermal annuloplastyを施行した2例」

山形済生病院 整形外科 片山 れな、千葉克司

演題9

「椎間板性腰痛とModic changeに対する全内視鏡下椎間板内治療」

仙台西多賀病院 脊椎内視鏡センター 山屋 誠司

◆ 休憩 (10:44-11:00)

◆ 一般演題③ (11:00-11:55) (発表6分 質疑5分)

座長 庄司 寛和 (新潟市民病院 整形外科)

演題10

「不安定型仙骨骨折に対するspinopelvic fixationの経験

–低侵襲化の工夫–」

新潟大学医歯学総合病院 整形外科 牧野 達夫

演題11

「TLIF施行中にPEEKケージが破損した1例」

秋田大学 整形外科 工藤 大輔、本郷 道生、粕川 雄司
木下 隼人、木村 竜太、宮腰 尚久

演題12

「胸腰椎外傷緊急手術症例におけるMinimally Invasive spine
Stabilization (MIS) 手術は術中透視とCTナビゲーションどちらを

使用するべきか？」

弘前大学大学院 医学研究科 整形外科学講座 熊谷 玄太郎、和田 簡一郎
浅利 享、新戸部 陽士郎、石橋 恒之

演題13

「骨粗鬆症性椎体骨折の保存治療における、カバー付きキャスティングシステム
の有用性」

能代厚生医療センター 阿部 和伸

演題14

「高侵襲手術の中の低侵襲化コンセプト～私たちの胸椎OPLLに対する
後方進前方除圧術～」

東北大学 整形外科 大野木 孝嘉

◆ 休憩 (11:55-12:00)

◆ 特別講演 (12:00-13:00)

座長 新潟中央病院 脊椎・脊髄外科センター 勝見 敬一

『成人脊柱変形術後合併症を克服する！！』

-多面的アプローチ及び最新の対策から理想的な骨粗鬆症薬使用方法まで-

関西医科大学 整形外科学講座 助教
石原 昌幸 先生

共催：アムジェン株式会社 / アステラス製薬株式会社

◆ 閉会式 (13:00-13:05)

Award 表彰

次期代表世話人挨拶・閉会の挨拶